

TOKYO BAY ROTARY CLUB

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary

RI会長 オンラインカ・
ハキーム・ババロラ
(ナイジェリア、トランス・アマディRC)

HAPPY ROTARY

みんなのために

- ①会員を増やすこと
特に退会防止に力を注ごう
- ②インパクトある奉仕をしよう
- ③RIや地区にあるリソースを活用
しよう
- ④ロータリーファミリーを大切に

ガバナー 谷一文子
(東京小石川RC)

『共に創ろうクラブの魅力』クラブ会長 土屋東明

本日の卓話

「イタリア料理人 日高良実」
Ristorante ACQUA PAZZA
オーナーシェフ
日高良実様

次回以降のプログラム

10月22日・11月5日 休会

11月12日 通常例会
卓話:大岡 哲様(東京RC)

2026年10月8日
第1534回 例会報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正出席率
16人	13名	81.25%	9月24日 休会

- 点 鐘
- ロータリーソング「手に手つないで」
- ゲスト:卓話者:東京小石川ロータリークラブ 谷一 尚様
- ビジター:なし

<会長報告>

- ・10月1日移動例会にて、赤坂離宮迎賓館へ参りました。参加できなかった方も、是非、見学へいらしてください。

<幹事報告>

- ・10月13日18時より秋の家庭集会がございます。出欠をまだお知らせでない方は、事務局までお知らせください。
- ・次週10月15日は休会です。

<伝達・贈呈>

- ・10月度の記念日:会員お誕生日 なし/配偶者お誕生日 17日 井上あやこ様
結婚記念日:なし

10月8日の卓話は、小石川ロータリークラブ 谷一尚様による
「なんでも鑑定団裏話」でした。

9月15日放映分のガンダーラの石仏10点についての解説と裏話。
鑑定や鑑定団全体の裏話は、とても楽しく会員より、もっと聞きたい
とのお声がたくさんございました。



- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 〒103-8520 東京都中央区日本橋蠣殻町2-1-1
ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615
- 事務局 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 Aビル6F
TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611
E-mail tokyobay@club.email.ne.jp

■ 役員

会長	土屋 東明
会長エレクト	波多野幸雄
幹事	木村 美鈴



会報委員長 田中 保

アミノ・アーメド・ツドゥン＝ワダさんは、ポリオが子どもから何を奪うかをよく知っています。彼は幼い頃、ナイジェリアのカノでこの病気を患い、両足の自由を失いました。

数十年後、ナイジェリアがポリオ根絶に苦戦していた当時、アミノさんは自身の経験を活かして、ほかの子どもたちを守る手助けをしようと決意します。

ポリオサバイバーたちを集め、各家庭を回り、親たちに予防接種について話し始めました。サバイバーたちは、それぞれの体験を語り、ポリオがもたらす影響を各家族に伝えました。そして、自分たちが経験したことが子どもたちに決して起きないように、親たちに訴えかけました。

アミノさんが設立したポリオサバイバーのグループは、2021年までに400人以上のメンバーを擁するまでに大きくなっています。同グループの取り組みにより、ナイジェリアでは、かつて不可能とされていた節目を達成することができました。2020年、世界保健機関（WHO）は、ナイジェリアとアフリカ地域全体で、野生型ポリオウイルスが根絶されたことを認定したのです。

私は、ポリオ根絶について話すたびに、アミノさんのような人びとのことを思い浮かべます。「根絶」とは、歩く能力を失う、ということが何を意味するのか、子どもたちが決して知る必要がないようにすることです。ワクチンで予防できる病気によって、健康な子どもが身体まひを患うのを、親が決して見なくていいようにすることなのです。

そして、現在ポリオを記憶する人びとが、それを記憶する最後の世代となるようにすることでもあります。ロータリーは、40年以上にわたり、この闘いの一部となってきました。私たちのパートナーと協力し、30億人以上の子どもたちに予防接種を行い、世界的な取り組みに30億ドル以上を寄付し、野生型ポリオウイルスの症例数を99.9パーセント減らしました。

しかし、99.9パーセントは100パーセントではありません。

いまだにアフガニスタンとパキスタンでは、野生型ポリオウイルスが常在しています。どこかで感染が広がっている限り、世界中の子どもたちは危険にさらされているのです。また、たとえ一国から野生型ポリオウイルスが消滅しても、ウイルスが再び侵入できないよう、強力な予防接種体制と監視体制を維持しなければなりません。

アミノさんは、自身の経験を振り返り、「なぜ自分に起きたのか」と自問することもできたでしょう。その代わりに、彼は別の問いを投げかけました。「ほかの子どもに同じようなことが起こらないようにするには、どうすればよいか」。この精神こそ、今、私たちが必要としているものです。

旅においては、最後の一区間が最も困難なことがあります。しかし、私たちはここまで長い道のりを歩み、懸命に努力し、多くの子どもたちを守ってきたのですから、ここで立ち止まるわけにはいきません。

私たちがこの活動を始めた理由をあらためて思い起こし、ポリオを経験した人びとの声に耳を傾けてください。そして私たちこそが、持続可能なインパクトを生み出し、誰もが二度とポリオに苦しむことのない未来を実現する世代となろうではありませんか。

ニコニコボックス

土屋 東明君	谷一尚さんをお迎えして。
木村 美鈴君	谷一尚様、本日はよろしくお願い致します。
原田 俊彦君	谷一尚さま、卓話楽しみにしております。
波多野幸雄君	谷一様、本日の卓話、よろしくお願い致します。
水谷 文彦君	谷一様、卓話楽しみにしています。
井上 慶亮君	本日の卓話、谷一様、楽しみにしております。
森 達郎 君	本日の卓話、谷一様、楽しみにしております。
石渡 秀雄君	移動例会お疲れ様でした。大変勉強になりました。また、じっくりと見学したいと思いました。本日は、谷一さん、よろしくお願い致します。
林 茂男 君	秋の人間ドックで持病が沢山見つかりました。年齢で～す。 会員の勧誘文だいたい出来上がりでしたが、谷一ガバナー助けて下さ～い。 卓話に谷一尚さんを迎えて。ようこそです。御苦労さまで～す。
田中 保 君	今日は谷一さん、よろしくお願い致します。
工藤 久志君	谷一尚様、本日の卓話、宜しくお願い致します。
金子高一郎君	谷一さん、本日は卓話、よろしくお願い致します。申し訳ございません、受付すっぽかし ました。

合計 22,000円